

指定管理者の管理運営に対する評価シート

所管課	子ども家庭局子ども家庭部 こども施設企画課
評価対象期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日

1 指定概要

施設概要	名 称	北九州市立藍島保育所	施設類型	目的・機能
	所在地	北九州市小倉北区大字藍島253番地		
	設置目的	国の「へき地保育所設置要綱」に規定されるへき地保育所として、藍島における保育を要する児童に対し、必要な保護を行い、これらの児童の福祉の増進を図ることを目的とする。		
利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 非利用料金制 ・ 一部利用料金制 ・ 完全利用料金制			
	インセンティブ制 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無		ペナルティ制 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	
指定管理者	名 称	一般財団法人 北九州市母子寡婦福祉会		
	所在地	北九州市戸畑区汐井町1番6号		
指定管理業務の内容	へき地保育所の施設維持管理			
指定期間	平成31年4月1日～令和7年3月31日（※1年延長）			

2 評価結果

評価項目及び評価のポイント	配点	評価 レベル	得点
1 施設の設置目的の達成（有効性の向上）に関する取組み	50		36
<p>(1) 施設の設置目的の達成</p> <p>① 計画に則って施設の管理運営（指定管理業務）が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果を得られているか（目標を達成できたか）。</p> <p>② 利用促進を目的としている施設の場合、施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組みがなされ、その効果があったか。</p> <p>③ 複数の施設を一括して管理する場合、施設間の有機的な連携が図られ、その効果が得られているか。</p> <p>④ 施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があったか。</p>	35	3	21
<p>[評価の理由、要因・原因分析]</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成31年度は在籍児童1名であったが、親子遠足や島のふるさと運動会、交流保育、お泊り保育、そうめん流し、プラネタリウム見学、クリスマス会、ふるさとマラソン大会、節分など、小学校や市民センター、島内住民、島外にある様々な団体とも積極的に連携を図りながら、多彩な行事を月1回程度開催している。 また、児童の意欲を引き出しつつ、個性を尊重し、発達に応じた保育に視点を置くよう努めている。 令和2年度以降は、在籍児童が0人のため休所している。 入所希望があった場合は受け入れができるよう、保育施設の維持管理を行っている。 			
<p>(2) 利用者の満足度</p> <p>① 利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られていると言えるか。</p> <p>② 利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。</p> <p>③ 利用者からの苦情に対する対応が十分に行われたか。</p> <p>④ 利用者への情報提供が十分になされたか。</p> <p>⑤ その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果があったか。</p>	15	5	15

[評価の理由、要因・原因分析]

- ・ 平成31年度のアンケート（対象1世帯、うち回答1世帯）によると、全ての項目において、「大変満足」という結果となっており、保護者の満足度は非常に高い状況にある。
- ・ 令和2年度以降は、在籍児童が0人のためアンケートは実施していない。
- ・ 保育所の利用者は島内の児童であるためその保護者とも、保育所内に限らず日頃から接する機会も多く、しっかりとしたコミュニケーションを図ることができた。
- ・ 当日の保育（行事）案内を玄関に掲示し、園便りを発行（月1回）することにより、保育所での児童の状況が把握できるよう、保護者への情報提供を適切に行っている。

《アンケート集計結果（「非常に満足」「満足」の割合）》

	【参考】H30年度(更新前)	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
保育内容	100%	100%	-	-	-	-
情報提供	100%	100%	-	-	-	-
保育所の状況	100%	100%	-	-	-	-
安全管理	100%	100%	-	-	-	-
総合	100%	100%	-	-	-	-
回答数 (回答世帯/回答世帯)	2/2	1/1	0/0	0/0	0/0	0/0

※ ・・・評価対象年度（以下、同じ）

2 効率性の向上等に関する取組み	30		18
(1) 経費の低減等	30	3	18
① 施設の管理運営（指定管理業務）に関し、経費を効率的に低減するための十分な取り組みがなされ、その効果があったか。			
② 清掃、警備、設備の保守点検などの業務について指定管理者から再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫がなされたか。			
③ 経費の効果的・効率的な執行がなされたか。			

[評価の理由、要因・原因分析]

- ・ 平成31年度は、施設の清掃等は職員が自ら実施する、可能な限り光熱水費の節減に努める等、管理運営費の経費節減のための取組みを行っている。
- ・ 令和2年度以降は、在籍児童が0人のため休所しているが、引き続き施設維持管理を行っている。
- ・ 週1回、保育所内の掃除や換気、園庭の草取り等を継続して実施している。

指定管理料	【参考】H30年度 (更新前)	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
予算	11,086千円	11,537千円	1,446千円	1,446千円	1,446千円	1,446千円
うち、 光熱水費	252千円	264千円	84千円	84千円	84千円	84千円
決算	9,176千円	9,423千円	1,264千円	1,106千円	1,446千円	1,218千円
うち、 光熱水費	211千円	203千円	97千円	91千円	105千円	56千円

(2) 収入の増加

① 収入を増加するための具体的な取り組みがなされ、その効果があったか。

—	—	—
---	---	---

[評価の理由、要因・原因分析]

※本施設は利用料金制を取っていないため、該当なし。

3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取り組み

20	14
----	----

(1) 施設の管理運営（指定管理業務）の実施状況

- ① 施設の管理運営（指定管理業務）にあたる人員の配置が合理的であったか。
- ② 職員の資質・能力向上を図る取り組みがなされたか（管理コストの水準、研修内容など）。
- ③ 地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。

10	4	8
----	---	---

[評価の理由、要因・原因分析]

- 平成31年度は、配置基準に基づき、必要な保育士が配置されており、研修や保育会議等を実施し、保育士の資質向上を図っている。
- 平成31年度は、市民サブセンターにおいて、「そうめん流し」「クリスマス会」等の保育所行事を地域と一体となって開催するなど、地域との連携や協働を図っている。また、島の「ふるさと運動会」では、小学校の競技に参加したり、小学校で行われる読み聞かせにも参加させてもらうなど、小学生との交流も積極的に取り入れている。さらに、島外の北方なかよし保育園と交流保育を行い、大縄跳びや給食体験を行っている。
- 令和2年度からは委嘱管理者3名を配置し、施設の維持管理を適切に行っている。
- 離島という特性のある場所にある保育所の維持管理において、休所中であっても、地域との連携・協力を得て、週1回の掃除や換気、園庭の草取り等を継続して適切に実施している。

(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など			
① 施設の利用者の個人情報保護のための対策が適切に実施されているか。	10	3	6
② 利用者を限定しない施設の場合、利用者が平等に利用できるよう配慮されていたか。			
③ 利用者が限定される施設の場合、利用者の選定が公平で適切に行われていたか。			
④ 施設の管理運営（指定管理業務）に係る収支の内容に不適切な点はないか。			
⑤ 日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。			
⑥ 防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。			
⑦ 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか。			
【評価の理由、要因・原因分析】 <ul style="list-style-type: none"> 基本協定書に記載されている個人情報保護に関する項目を遵守している。 安全対策や非常時の対応についても、事故防止のための安全マニュアルを作成し、常備している。また、マニュアルに基づいた避難訓練（火災、地震・津波、不審者）を定期的実施している。 			

【総合評価】

合計得点	68	評価ランク	C
【評価の理由】 <ul style="list-style-type: none"> 児童に寄り添いながら個性を大切に、発達に応じた保育を実施することで、保護者の理解を得て児童の健やかな育ちを支援している。 また、各種行事を小学校や自治会など、地域と一体となって実施することで、島内における安全安心な保育の実施に繋げている。 保護者の満足度は非常に高く、保育所と保護者とのコミュニケーションも十分に図られている。 児童の健やかな成長支援と地域に根ざした保育の実施が適切に行われていると判断できる。 入所希望があった際には、受け入れできるよう、地域の協力を得て、保育施設の維持管理が適切に行われている。 			

【北九州市指定管理の評価に関する検討会議における意見】
 適正に評価されている。
 今後も、市と指定管理者と協働で、市民サービスのより良い向上に向けて連携していただきたい。

【評価レベル】

評価 レベル	乗 率		評価レベルの考え方
5	100%	良 い	要求水準を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている
4	80%	↑ 普 通	要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている
3	60%		要求水準を満たしており、適正に管理運営がなされている
2	40%	↓	要求水準を下回る管理運営がなされている
1	20%		要求水準を大幅に下回る管理運営がなされている
0	0%	適切でない	不適切な管理運営がなされている

【総合評価】

- A：総合評価の結果、優れていると認められる
(合計得点が80点以上)
- B：総合評価の結果、やや優れていると認められる
(合計得点が70点以上80点未満)
- C：総合評価の結果、適正であると認められる
(合計得点が60点以上70点未満)
- D：総合評価の結果、努力が必要であると認められる
(合計得点が50点以上60点未満)
- E：総合評価の結果、かなりの努力が必要であると認められる
(合計得点が50点未満)